

2019年度決算の概要

本学院の決算は、学校法人会計基準に基づき、公認会計士による監査・指導を受けて処理しております。また、計算書類（資金収支計算書、事業活動収支計算書、貸借対照表）は、毎年理事会、評議員会で決算承認後、文部科学大臣に届け出ています。

1. 資金収支計算書 <注：100万円未満切捨て>

資金収支計算書は、その年度の教育研究等の諸活動に対応する資金の収入と支出のほか、その年度内において現実に収納し、また支払った資金の収入と支出について、その顛末を明らかにするものです。したがって翌年度の授業料等の前受金や施設・設備関係支出などが含まれます。

本年度、収入（「収入の部合計」から「前年度繰越支払資金」を引いた額）は、18億9,900万円、支出（「支出の部合計」から「翌年度繰越支払資金」引いた額）は19億1,300万円となりました。

単位：千円

科目	2019年度予算	2019年度決算	差異 (予算-決算)
収入の部			
学生生徒等納付金収入	467,169	482,832	△ 15,663
手数料収入	7,700	6,237	1,463
寄付金収入	64,700	59,061	5,639
補助金収入	93,025	32,913	60,112
資産売却収入	0	0	0
付随事業・収益事業収入	18,350	18,719	△ 369
受取利息・配当金収入	2,300	2,421	△ 121
雑収入	15,000	20,020	△ 5,020
借入金等収入	0	0	0
前受金収入	211,184	236,953	△ 25,769
その他の収入	1,461,005	1,279,971	181,034
資金収入調整勘定	△ 208,392	△ 240,057	31,665
前年度繰越支払資金	254,164	302,806	
収入の部合計	2,386,204	2,201,874	184,330
支出の部			0
人件費支出	419,846	422,148	△ 2,302
教育研究経費支出	136,816	118,307	18,509
管理経費支出	105,395	87,961	17,434
借入金等利息支出	0	0	0
借入金等返済支出	0	0	0
施設関係支出	0	0	0
設備関係支出	12,630	39,964	△ 27,334
資産運用支出	1,337,665	1,140,525	197,140
その他の支出	116,000	146,600	△ 30,600
[予備費]	5,000	—	—
資金支出調整勘定	△ 11,338	△ 41,542	30,204
翌年度繰越支払資金	269,191	287,912	
支出の部合計	2,386,204	2,201,874	184,330

経常費補助金が予算を下回りました。

受託事業・公開講座は予算を上回る一方、寮費等の補助活動収入が下回りました。

入学者数の増加により予算を上回りました。

特定資産として保有する定期預金や金銭信託等が満期を迎えると都度「その他収入」に計上。契約更新すると「資産運用支出」に計上します。預り金受入や貸付金回収の収入も含まれますが、それらの支出科目は、「その他支出」に計上されます。

賃借料、旅費交通費等が予算を下回りました。

修繕費、賃借料、旅費交通費等の支出抑制に努めました。

1-2 活動区分資金収支計算書

活動区分資金収支計算書は資金収支計算書に記載される資金収入及び資金支出の決算額を、①教育活動、②施設若しくは設備の取得又は売却その他これらに類する活動、③資金調達その他①及び②以外の活動に区分して作成したものです。企業会計でのキャッシュフロー計算書に相当するものです。

本年度、教育活動による資金収支差額は2,000万円、施設整備等活動による資金収支差額はマイナス3,900万円、その他の活動による資金収支差額で500万円となりました。

支払資金の増減額はマイナス1,400万円となります。

単位：千円

科目	2019年度決算
教育活動による資金収支	
収入の部	
学生生徒等納付金収入	482,832
手数料収入	6,237
特別寄付金収入	370
一般寄付金収入	58,677
経常費等補助金収入	32,913
付随事業収入	18,719
雑収入	20,020
教育活動資金収入計	619,767
支出の部	
人件費支出	422,148
教育研究経費支出	118,307
管理経費支出	87,851
教育活動資金支出計	628,306
差引	△8,538
調整勘定等	28,654
教育活動収支差額	20,116
施設整備等活動による資金収支	
収入の部	
施設整備寄付金収入	14
減価償却引当特定資産取崩収入	1,053,400
施設設備整備等活動資金収入計	1,053,414
支出の部	
施設関係支出	0
設備関係支出	39,964
減価償却引当特定資産繰入支出	1,053,400
施設整備等活動資金支出計	1,093,364
差引	△39,950
調整勘定等	0
施設整備等活動資金収支差額	△39,950
小計	△19,834
その他の活動による資金収支	
収入の部	
受取利息・配当金収入	2,421
第3号基本金引当資産取崩収入	4,300
奨学資金引当特定資産取崩収入	30,210
研究所運営引当特定資産取崩収入	39,230
リード賞引当特定資産取崩収入	165
神学校奨学資金引当特定資産取崩収入	13,420
貸付金回収収入	3,829
預り金受入収入	119,419
立替金回収収入	774
仮払金受入収入	7,600
借入金受入収入	7,092
その他の活動資金収入計	228,460
支出の部	
過年度修正支出	111
第3号基本金引当資産繰入支出	4,300
奨学資金引当特定資産繰入支出	30,510
研究所運営引当特定資産繰入支出	38,730
リード賞引当特定資産繰入支出	165
神学校奨学資金引当特定資産繰入支出	13,420
貸付金支払支出	1,200
預り金支払支出	119,619
立替金支払支出	774
仮払金支払支出	7,600
借入金支払出	7,092
その他の活動資金支出計	223,520
差引	4,940
調整勘定等	0
その他の活動資金収支差額	4,940
支払資金の増減額	△14,894
前年度繰越支払資金	302,806
翌年度繰越支払資金	287,912

営利企業の「営業活動のキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「投資活動のキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「フリーキャッシュフロー」に相当します。

営利企業の「財務活動のキャッシュフロー」に相当します。

今期、1,400万円の現金預金が減少しました。

2. 事業活動収支計算書 <注：100万円未満切捨て>

事業活動収支計算書の目的は、①教育活動、②教育活動以外の経常的な活動、③その他の活動の3つの活動に対応する事業活動収入および事業活動支出の内容を明らかにするとともに、当該会計年度の基本金組入額を控除して事業活動収入と支出の均衡の状態を明らかにするものです。

本年度、教育活動での収入が6億2,000万円、支出は6億9,700万円で収支差額がマイナス7,600万円。教育活動と教育活動外の収支を合わせた経常収支差額はマイナス7,300万円。更に特別収支を合わせた基本金組入前当年度収支差額（旧帰属収支差額）は7,600万円のマイナスとなりました。

単位：千円

科目	2019年度予算	2019年度決算	差異(予算-決算)
教育活動収支			
事業活動収入の部			
学生生徒等納付金	467,169	482,832	△15,663
手数料	7,700	6,237	1,463
寄付金	64,700	59,204	5,496
経常費等補助金	93,025	32,913	60,112
付随事業収入	18,350	18,719	△369
雑収入	15,000	21,080	△6,080
教育活動収入計	665,944	620,984	44,960
事業活動支出の部			
人件費	421,366	426,269	△4,903
教育研究経費	197,816	171,517	26,299
管理経費	119,095	98,085	21,010
徴収不能額等	400	1,440	△1,040
教育活動支出計	738,677	697,312	41,365
教育活動収支差額	△72,733	△76,328	3,595
教育活動外収支			
事業活動収入の部			
受取利息・配当金	2,300	2,421	△121
教育活動外収入計	2,300	2,421	△121
事業活動支出の部			
教育活動外支出計	0	0	0
教育活動外収支差額	2,300	2,421	△121
経常収支差額	△70,433	△73,907	3,474
特別収支			
特別収入計	0	14	△14
特別支出計	1,000	2,154	△1,154
特別収支差額	△1,000	△2,140	1,140
予備費	5,000	-	-
基本金組入前当年度収支差額	△71,433	△76,047	4,614
基本金組入額合計	△7,000	△4,601	△2,399
当年度収支差額	△78,433	△80,648	2,215
前年度繰越収支差額	△805,060	△954,264	149,203
翌年度繰越収支差額	△883,493	△1,034,912	151,419

経常費補助金が予算を下回りました。

受託事業・公開講座は予算を上回る一方、寮費等の補助活動収入が予算を下回りました。

退職給与引当金繰入が予算を上回りました。

支払報酬、賃借料等が予算を下回りました。

修繕維持費、賃借料、旅費交通費、広報費等について、見直しや工夫等により支出の抑制に努めました。

貸与奨学金の徴収不能分となります。

「基本金組入前当年度収支差額」は、旧「帰属収支差額」です。

3. 貸借対照表 <注：100万円未満切捨て>

貸借対照表は、組織のある一定時点（期末）における資産の、負債、純資産を対象表示することで、財政状況を明らかにするものです。

資産の総額は、26億5,700万円で、前年度に比べて1.7%の減少となりました。内訳は土地、建物、備品、図書及び引当資産などの固定資産が23億6,300万円、現金預金などの流動資産が2億9,400万円となっています。

負債の合計は、4億1,300万円で、前年度に比べて8.1%の増加となりました。内訳は長期未払金と退職給与引当金の固定負債が1億5,000万円、未払金、前受金、預り金などの流動負債が2億6,200万円となっています。

純資産の合計は22億4,300万円で、前年度に比べて3.2%の減少となっています。内訳は各基本金の合計が32億7,800万円となっています。

単位：千円

科目	本年度末	前年度末	増減
資産の部			
固定資産	2,363,017	2,391,284	△ 28,267
有形固定資産	1,603,424	1,626,834	△ 23,410
土地	339,053	339,053	0
建物	745,323	793,930	△ 48,606
構築物	44,263	49,192	△ 4,929
教育研究用機器備品	60,007	40,294	19,713
管理用機器備品	5,810	1,639	4,171
図書	408,967	402,726	6,241
建設仮勘定	0	0	0
特定資産	743,415	745,582	△ 2,167
第3号基本金引当資産	4,300	4,300	0
奨学資金引当特定資産	30,510	30,210	300
研究所運営引当特定資産	38,730	39,230	△ 500
減価償却引当特定資産	656,290	658,257	△ 1,967
リド賞引当特定資産	165	165	0
神学校奨学資金引当特定資産	13,420	13,420	0
その他の固定資産	16,178	18,868	△ 2,690
電話加入権	1,858	1,858	0
長期貸付金	14,320	17,010	△ 2,690
流動資産	294,386	310,990	△ 16,604
現金預金	287,912	302,806	△ 14,894
未収入金	43	532	△ 489
貯蔵品	1,122	1,112	10
短期貸付金	3,787	4,106	△ 319
前払金	1,516	2,427	△ 911
立替金	7	8	△ 1
資産の部合計	2,657,403	2,702,273	△ 44,871

活動区分資金収支計算書における支払資金の増加額と一致します。

前年比で1.7%の減となりました。

単位：千円

科目	本年度末	前年度末	増減
負債の部			
固定負債	150,798	125,437	25,361
長期未払金	21,240	0	21,240
退職給与引当金	129,559	125,437	4,122
流動負債	262,932	257,116	5,815
未払金	17,876	8,800	9,076
前受金	236,953	240,015	△ 3,062
預り金	8,103	8,302	△ 200
負債の部合計	413,730	382,554	31,176
純資産の部			
基本金	3,278,585	3,273,984	4,601
第1号基本金	3,218,285	3,213,684	4,601
第3号基本金	4,300	4,300	0
第4号基本金	56,000	56,000	0
繰越収支差額	△ 1,034,912	△ 954,264	△ 80,648
翌年度繰越収支差額	△ 1,034,912	△ 954,264	△ 80,648
純資産の部合計	2,243,673	2,319,720	△ 76,047
負債及び純資産の部合計	2,657,403	2,702,273	△ 44,871

Windowsサポート終了に伴うコンピュータ・ソフト等の更新をリース契約により行いました。リース全体の未払分が計上されているため例年より増加しています。

入学者の増加により、前年より増加しました。

前年比で8.1%の増となりました。

基本金と繰越収支差額が「純資産の部」となります。